

独立行政法人環境再生保全機構と大塚製薬株式会社との 「熱中症対策の推進に関する連携協定」の締結について

(報道関係各位)

大塚製薬株式会社と同時発信

令和6年3月 21 日(木)

独立行政法人環境再生保全機構

熱中症対策プロジェクトグループ

グループリーダー 中田 孝之

課長代理 佐古 勇策

担当 笹倉 崇義

電話 044-520-9584

メール info-heat@erca.go.jp

独立行政法人環境再生保全機構と大塚製薬株式会社は、本日、連携協定を締結しましたので、お知らせします。

地方公共団体や地域で活動する団体等に対して熱中症対策の取組強化を図ることで、地域の熱中症対策を推進するために協働していくことを合意しました。

本連携協定事項に基づき活動を展開していくとともに、今後も継続的に協働する取組について協議を進めてまいります。

1. 背景・経緯

令和5年4月に気候変動適応法が改正され、独立行政法人環境再生保全機構の法定業務として、

- (1) 熱中症警戒情報又は熱中症特別警戒情報の発表の前提となる情報の整理・分析等
- (2) 地域における熱中症対策の推進に必要な情報の収集、整理、分析及び提供並びに研修の業務が追加された。さらに、熱中症対策実行計画（令和5年5月閣議決定）が策定され、産業界との連携や、地域における対策の強化が盛り込まれた。

今般、従来から積極的な熱中症対策に関する活動を行っている大塚製薬株式会社から、熱中症対策の推進に関する連携協定の締結について環境再生保全機構に提案があった。多くの地方公共団体との連携実績を持つ大塚製薬株式会社と協働することは、地域の熱中症対策を推進することに大きく貢献するものである。

2. 協業・連携して推進する事項

- (1) 熱中症対策に関する研修・講習会等における連携
- (2) 地方公共団体をはじめとする組織とのネットワークを活用した相互協力
- (3) 地方公共団体や地域で活動する団体等に対する普及啓発の連携
- (4) その他、熱中症予防対策に資する地域における取組強化のための継続的な協議

■大塚製薬株式会社の熱中症対策の取組

<https://www.otsuka.co.jp/sustainability/health/campaigns-and-initiatives/preventing-heat-disorders/>

■独立行政法人環境再生保全機構(ERCA)について

<https://www.erca.go.jp>